

要求水準書 正誤表

頁	行	対象項目	誤	正
43	3	1) 現況 【晴天時の運用フロー】		

様式集 正誤表

頁	行	対象項目	誤	正
1	23	1 様式一 覧	<p>(3) 技術提案書様式</p> <p>第 3-1 号 技術提案事項に関する確約書</p> <p>第 3-2 号 要求水準書チェックリスト</p> <p>第 3-3 号 技術提案書提出書 (正本・副本)</p> <p>第 3-4 号 技術提案書の技術対話に関する連絡先報告票</p> <p>1) 要求水準及び評価項目に係る評価審査書</p> <p>第 4-1 号 技術提案の概要</p> <p>第 4-2-1 号 基本計画 (事業の工期) に関する提案書 (中略)</p> <p>第 4-5 号 設計図書</p> <p>第 4-6 号 関係機関へ提出する各許可申請書及び工事届 出書等に関する提案書</p> <p>2) 事業費等に係る評価審査書</p> <p>第 5-1 号 事業費内訳書</p> <p>第 5-2 号 設計費内訳書 (中略)</p> <p>第 5-13 号 入札書</p> <p>第 5-14 号 第 2 期工事に係る見積書</p>	<p>(3) 技術提案書様式</p> <p>第 3-1 号 技術提案事項に関する確約書</p> <p>第 3-2 号 要求水準書チェックリスト</p> <p>第 3-3 号 技術提案書提出書 (正本・副本)</p> <p>第 3-4 号 技術提案書の技術対話に関する連絡先報告票</p> <p>(要求水準及び評価項目に係る評価審査書)</p> <p>第 4-1 号 技術提案の概要</p> <p>第 4-2-1 号 基本計画 (事業の工期) に関する提案書 (中略)</p> <p>第 4-5 号 設計図書</p> <p>第 4-6 号 関係機関へ提出する各許可申請書及び工事届 出書等に関する提案書</p> <p>(4) 見積書及び入札書に関する様式 (事業費等に係る評価審査書)</p> <p>第 5-1 号 事業費内訳書</p> <p>第 5-2 号 設計費内訳書 (中略)</p> <p>第 5-13 号 入札書</p> <p>第 5-14 号 第 2 期工事に係る見積書</p>

頁	行	対象項目	誤	正
4	4	2-1 提出部 数等	<p>(1) 技術提案書は、様式第 3-1 号から第 5-14 号までの様式により作成し、正本 1 部及び副本 3 部を提出すること。</p> <p>(2) 正本は、様式第 3-1 号から第 5-14 号まで（図面及び添付資料を含む。）の全てを様式の順に一括して綴り、代表者の印鑑で割印して提出すること。</p> <p>(3) 副本は、様式第 3-1 号から第 5-14 号まで（図面及び添付資料を含む。）の全てを様式の順に一括して綴り、提出すること。</p> <p>(4) 図面は pdf 形式により、他は Word 形式又は Excel 形式（Windows 版で処理可能なものに限る。）により技術提案書の内容を電子データ化し、電子データを納めた電子媒体（CD-R 又は DVD-R）を 4 部提出すること。</p>	<p>(1) 入札説明書に示す技術提案書の提出時には、本書「1 様式一覧 (3) 技術提案書様式」に示す様式第 3-1 号から第 4-6 号までの様式を作成し、正本 1 部、副本 3 部及び電子データを納めた電子媒体（CD-R 又は DVD-R）4 部を提出すること。</p> <p>(2) 入札説明書に示す改善された技術提案（再技術提案書）及び改善された技術提案に対する設計数量及び見積書の提出時には、本書「1 様式一覧 (3) 技術提案書様式」及び「1 様式一覧 (4) 見積書及び入札書に関する様式」に示す様式第 3-1 号から第 5-14 号までの様式（様式第 5-13 号は除く）を作成し、正本 1 部、副本 3 部及び電子データを納めた電子媒体（CD-R 又は DVD-R）4 部を提出すること。</p> <p>(3) 正本は、上記(1)または(2)に示す様式（図面及び添付資料を含む。）を番号順に一括して綴り、代表者の印鑑で割印して提出すること。</p> <p>(4) 副本は、上記(1)または(2)に示す様式（図面及び添付資料を含む。）を番号順に一括して綴り、提出すること。</p> <p>(5) 図面は pdf 形式により、他は Word 形式又は Excel 形式（Windows 版で処理可能なものに限る。）により上記(1)及び(2)に示す様式（図面及び添付資料を含む。）の内容を電子データ化し、電子データを納めた電子媒体（CD-R 又は DVD-R）を作成すること。</p> <p>(6) 入札時の必要提出物については入札説明書を参照する</p>

頁	行	対象項目	誤	正
				こと。
4	15	2-2 要求水準及び落札者決定基準に係る評価審査書の作成要領	<p>(1) 技術提案書は、入札説明書及び本様式集等に記載した注意事項等を踏まえて作成すること。</p> <p>(2) 各様式のサイズはA4判又はA3判とし、A3判はA4判の大きさに折り込んで左綴じで製本すること。</p> <p>(3) 使用言語は日本語とし、使用する単位は計量法（平成4年法律第51号）に定めるところによること。</p> <p>(4) 技術提案書の様式の頁数は、1様式当たり3頁以内とする（図面、図表（文字の大きさは指定しないが、見える大きさとする）も含む）が、分かりやすく、見やすい資料とすること。なお、各様式中の設問文章ならびに注釈は削除しても構わない。また、各様式に記載した表については、必要に応じて行を追加すること。</p> <p>(5) 1様式の提案が、複数枚となる場合は、各様式の右端に通し番号（該当頁／全頁数）を振ること。また、各頁の左上に、様式番号を記載すること。</p> <p>(6) 使用する文字の大きさは、10.5ポイント以上とする。</p> <p>(7) 金額を記入する場合は、特別の定めがある場合を除き「税抜き」とすること。</p>	<p>(1) 本書「1 様式一覧 (3) 技術提案書様式」及び「1 様式一覧 (4) 見積書及び入札書に関する様式」に示す様式は、入札説明書及び本様式集等に記載した注意事項等を踏まえて作成すること。</p> <p>(2) 各様式のサイズはA4判又はA3判とし、A3判はA4判の大きさに折り込んで左綴じで製本すること。</p> <p>(3) 使用言語は日本語とし、使用する単位は計量法（平成4年法律第51号）に定めるところによること。</p> <p>(4) 本書「1 様式一覧 (3) 技術提案書様式」の示す様式の頁数は、1様式当たり3頁以内とする（図面、図表（文字の大きさは指定しないが、見える大きさとする）も含む）が、分かりやすく、見やすい資料とすること。なお、各様式中の設問文章ならびに注釈は削除しても構わない。また、各様式に記載した表については、必要に応じて行を追加すること。</p> <p>(5) 1様式の提案が、複数枚となる場合は、各様式の右端に通し番号（該当頁／全頁数）を振ること。また、各頁の左上に、様式番号を記載すること。</p> <p>(6) 使用する文字の大きさは、10.5ポイント以上とする。</p> <p>(7) 金額を記入する場合は、特別の定めがある場合を除き「税抜き」とすること。</p>

頁	行	対象項目	誤	正
-	-	(様式第 3-2 号)	(表欄外の注釈) *1: 要求水準書の対象頁 *2: 要求事項を達成出来るものは”○”を、達成が出来ないものは”-”を記入 *3: 確認事項の回答結果に対して技術提案書での記載箇所があれば、資料番号を記入	(表欄外の注釈) *1: 要求水準書の対象頁 *2: 要求事項を達成出来るものは”○”を、達成が出来ないものは”-”を記入 *3: 確認事項の回答結果に対して技術提案時等*4の提出資料での記載箇所があれば、該当する様式集の番号を記入*5 *4: 技術提案書の提出時、改善された技術提案(再技術提案書)及び改善された技術提案に対する設計数量及び見積書の提出時 *5: チェックリストの全てに参考資料を追加する必要はないが、記載のない事項は、技術対話等にてその根拠を確認することがある